

所 報 研究所だより

教育・しまんと

令和7年度
NO. 8

発行 四万十市教育研究所

四万十市国見 222 番地
Tel/Fax (0880) 37-2817
ふれあい学級(0880) 31-1130★令和7年度 四万十市教育研究会
(市教研) 年間行事計画確定
(別紙Ⅰ参照)

1月の「サークル連絡協議会」2月の「運営委員会」で、本年度の総括及び来年度の行事計画を協議決定いたしました。

その協議内容を受けて、2月20日の「校長会」の場で報告を行い、下記のように最終確認をいたしましたのでお知らせいたします。

【 組織総会 】

- ① 日 程 令和7年5月7日(水)
14:30～16:45
② 会 場 中村中学校

来年度も本年度同様に体育館での全体会は行わず、まず、部会から開始し、その後放送(リモート)による全体会、引き続いて教科外・領域の分科会(対面式)を行います。

各校の参加者名簿は代表者が受付でお渡しください。全体会の資料等は、教科外・領域の分科会教室でお受け取りください。

(別紙Ⅱ開催要項参照)

【 教科外・領域の夏季研修会 】

- ① 日 程 令和7年8月1日(金)
8:30～11:30
② 会 場 市内の小・中学校 他

来年度の教科外・領域の夏季研修会は、上記の日程で開催します。尚、しまんとぴあを使用する場合には、9時開館となっています。時間設定にご留意ください。市内の学校で開催する場合には、この限りではありません。

この日の午後には、後に示しているように「教育講演会」が行われますので運営にご配

慮ください。

各部会の夏季研修会は、部会毎で協議し研修日を設定してください。

また、中学校の実技教科部会に関しては、「学校再編により、会員数が減少したことで、組織づくりや研修の場を確保することが難しい」といった意見もありますが、逆に「少人数であっても研修会を行うことで、学ぶべき貴重な場になっている」といった意見もありました。来年度以降についても、組織総会の日程の中に、実技教科部会の時間は設定しますので、その場で十分協議・検討していただきたいと思います。

その結果、組織編成等に関して、実技教科部会毎に多少の違いが出てきたとしても、その決定を尊重して取り組んでいきたいと思ひます。

ただ、たとえ少人数になったとしても、研修の場は確保して研鑽に努めていただければと思います。

【 教育講演会 】(別紙Ⅲ参照)

- ① 講 師 後野(ごの)文雄さん
② 日 程 令和7年8月1日(金)
14:00～16:30
③ 会 場 しまんとぴあ大ホール

【 運営委員会 】

- ① 第1回目
令和7年5月22日(木)
② 第2回目
令和7年9月25日(木)
③ 第3回目
令和8年2月 5日(木)
※会 場・時 間
いずれも教育研究所で16時からの予定

【 サークル連絡協議会 】

① 第1回目

令和7年6月10日（火）

◆参加対象者

教科外・領域及び各部会の会長・事務局
の内代表者1名。

② 第2回目

令和8年1月20日（火）

◆参加対象者

サークル会長

※会 場・時 間

いずれも教育研究所で16時からの予定

以上、多少不透明な部分ではありますが、現状としては、このような日程及び内容で、計画を進めていきたいと考えております。

なお、これまでと同様に、令和7年度も高知県教育委員会が、教職員の夏期における休暇の取得を促進し、教職員の健康維持と公務効率の向上を図るため「夏期の研修等を実施しない期間」並びに、このことを踏まえて、四万十市教育委員会が設定する「学校閉庁日」及び「学校閉庁日に準ずる扱い」とする期間には、研修会等を設定しないようご留意ください。

尚、従来上記の期間に開催されていた悉皆研修及び義務研修会等が前倒しで実施され、教育講演会や夏季研修会と重なることが想定されます。

その場合には、これまでと同様に、その研修会を優先していただき、教育講演会や夏季研修会には「欠席届」を提出していただくことになっています。

併せて、各校より教育講演会と夏季研修会の出欠状況については、8月22日（金）までに把握できるものを提出していただくことしております。（様式は問いません）

ご理解とご協力をよろしくお願いします。

★令和7年度 四万十市教育研究会 サークル活動について

本年度も授業づくり講座に加えて、指定研究を受けている市内の小中学校の研究発表会、また、各研究団体が開催する研修会が市内の小中学校を会場として開催される場合や各校の「授業研修会の公開」等々も従来のサークルⅠ（教科研修）に替わる研修会に位置づけ取り組んできました。

ただ、7年度に関してはこれまでのような「授業づくり講座」等は、実施されないようです。

従って、来年度の活動内容に関しては、新たな動きが見えてきた段階で、活動の具体的な内容等も含めて、来年度当初の校長会及び運営委員会等で、あらためて共通理解並びに周知徹底を図りたいと考えております。

各学校におかれましては、本年度の集約並びに来年度を見据えた取り組みを協議する際に、別紙Ⅰ及び前述した研修会の日程等を、全体での確認資料として活用していただき、**同日に校内研修会や学校行事等を可能な限り設定しない**よう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

★「組織総会」・「教育講演会」の 開催方法について

研修会の持ち方については、様々なご意見があることも承知しておりますが、それぞれ年に1回の会でもあり、各校の職員構成も新たな顔ぶれになって初めての顔合わせとなる組織総会。

また、講師を迎え、全教職員が一堂に会し、生の声に耳を傾けるまたとない機会の「教育講演会」。

このような研修会は、コロナウイルス等の感染再拡大等がない限り、今後も「集合形式」「対面式」で開催することにしております。